

2020年8月13日

当連盟の実技講習会における感染症対策について

公益社団法人東京都山岳連盟

1. 現状

1) 都内感染者が7月中旬より増加し、最大で400名を越え、8月も最大は400名を越え、連日200名以上が継続していたが10日以降100名台となっている。人口当たりの感染者数では愛知県、福岡県、沖縄県が東京都を越えている。東京に隣接の神奈川県や埼玉県、あるいは大阪府など大都市圏は感染者増加後に横ばい状況が続き、感染は都市圏において顕著と言える。

2) 一方、経済活動推進の中で大規模イベントが再開され、7月22日からは政府による「go to トラベル」施策が東京都を除外して実施されている。

プロ野球やJリーグ、大相撲も観客（制限付きだが）を入れて行われている。感染症対策をしっかりとすることを前提に社会経済活動を通常の姿に戻すとの政府の方針が伺える

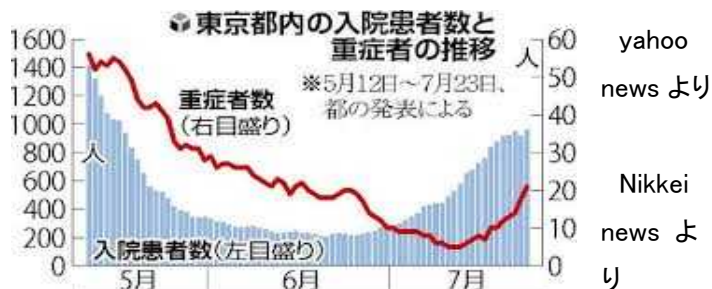
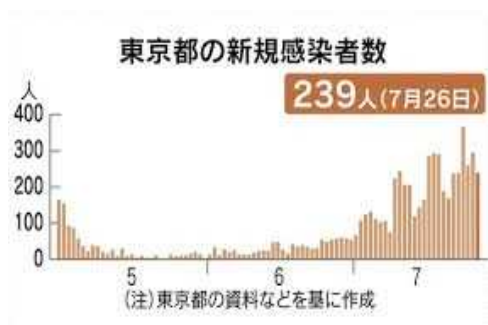
3) 地方の知事からは都市圏での感染者の増加から、人の移動、都市圏からの旅行者などの流入やお盆の帰省を控えるよう要請が出されている。小池都知事も連休やお盆のタイミングで都外への不要不急の外出自粛を呼び掛けた。

4) 都岳連では9月の事業再開を予定している。事業再開の延期検討が必要となるケースとしては、緊急事態宣言が再発令され、他府県への移動自粛が求められた場合が考えられる。しかしながら、8月上旬時点で政府は医療体制はひっ迫しておらず緊急事態宣言発出を検討する状況にはないとしており、現時点では再発令の見通しは不明である。

2. 今後に向けて

1) 国による緊急事態宣言、それに基づく東京都からの外出・移動制限、事業の制限、イベントの自粛要請、指示に従う。それが無い場合も、世論など社会の動向を最大限尊重する。

2) 6月のレベルでの新規感染者数等までに数字が収まるまでは、3)以下での対応とする。



※

※

3) 原則として高山での宿泊(注)を伴う講習会等を行わない。講習実施中の発熱など感染を疑われる場合の対応が困難である。

(注)高山での宿泊とは、林道などの安全地帯までの移動におおよそ5時間を要することを目安とする。

例として槍ヶ岳から奥穂高までの稜線上は高山となり、西穂山荘、涸沢などは含まない。

- 4) 日帰りの場合も、以下の募集時点でのアナウンスメントは必須。また、講習中の発熱など感染を疑われる場合の対応が可能な場合のみ実施可能
- 5) 机上講習の場合は3密を避ける、換気をよくするなどの対策は、感染症対策第5版による
- 6) 都岳連としては感染症対策第5版をもとに、9月以降の事業再開に向けて感染症対策の細部を検討し以下のとおり内容を取りまとめた ※ 以下①～④、3以降

以下、都岳連としての扱いの原則を決定し、HP等で事前告知を行う

- ①参加者検温時の体温閾値→何度以上を不可とするか、37.1度程度まで平熱の場合がある⇒37.5度とする
- ②基礎体温が高い参加者には事前申告を要請する
- ③講習参加二日目など、参加後に体温が閾値を越えた場合⇒越えた方はその時点でリタイアしていただくが、ケアが必要
- ④途中リタイア者が出た場合の講習継続可否⇒原則としては継続する

3. 新型コロナウイルス感染予防対応措置

1) 募集時点での周知に関して（HP等で事前告知する事項）

<参加にあたって>

- ① 参加者が以下の事項に該当する場合は、参加を見合わせてください
 - ア 体調がよくない場合（例：発熱・咳・咽頭痛・倦怠感などの症状がある場合）
 - イ 同居家族や身近な知人に感染が疑われる方がいる場合
 - ウ 過去14日以内に政府から入国制限、入国後の観察期間を必要とされている国、地域等への渡航、又は当該在住者との濃厚接触がある場合
- ② マスクを持参してください（参加受付時や山小屋に滞在している間、会話をする際にはマスクを着用すること）。行動中は着用の必要はありません
- ③ こまめな手洗い等による手指消毒を実施してください
- ④ 他の参加者、主催者スタッフ等との距離（できるだけ2m以上）を確保してください。
- ⑤ 受講中は大きな声で会話等をしないでください
- ⑥ 感染防止のため宿泊する山小屋や主催者が決めた感染防止の対策、その他の措置の遵守、指示に従うことをお願いします
- ⑦ イベント終了後2週間以内に新型コロナウイルス感染症を発症した場合は、主催者に対して速やかに濃厚接触者の有無等について報告してください

<検温について>

- ① 受付時には、スタッフによる検温を行います。37.5度以上ある場合は、参加をお断りいたします。
- ② 山小屋入館時点で検温を行います。37.5度以上ある場合は、別室やテントでの宿泊（隔離）が求められる場合がありますので予めご了承ください。
また、山小屋の感染症対策ガイドライン等により、同意のうえで保健所への通報が為される場合があります。
- ③ 2日目以降も出発時点で検温を行います。37.5以上ある場合は、講習参加の継続を中止し下山をお願いする場合があります。その際は、下山口までスタッフが同行いたします。
- ④ 検温した際に37.5度はないものの咳や咽頭痛、倦怠感がある場合は、①から③までと同様の対応をさせていただく場合もあります。
- ⑤ 上記のような場合は、保険料や振込手数料、また、それまでの受講料や使用済み経費など控除のうえ受講料を返金致します。

2) 講習会等の実際の運営に関して

① 周知に関して

「参加にあたって」「検温について」とともに募集時にHPに掲載する
また、事前の机上講習のとき、出発時点でペーパーを配布して説明する

② 検温と共に通常以上に健康状態（咳など）の観察に気を配り、気になることがあればリーダーに報告、相談する。その際、プライバシーの保護に十分に配慮する

③ 37.5度以上の場合

ア.受付時点。リーダーへ報告のうえ当該参加者を集団より可能な限り引き離す。事前に周知したとおりに参加できない旨を伝えると共に受診を勧め結果の報告を求める

イ.山小屋入館時、及び出発時点。リーダー、及び山小屋スタッフへの報告。山小屋のガイドライン等に従い隔離など行う。当該参加者には、スタッフ同行による下山を伝える。また、不安な気持ちになることが予想されるので可能な範囲で心のケアに当たる。

④ 他の受講生への対応

「体調不良により、不参加となった」「体調不良によりスタッフ同行で下山することになった」のみ伝える。プライバシーへの配慮が必要

⑤ 講習会継続、または中断の判断について

37.5度以上（咳、倦怠感など）が1名の場合 → 継続する
複数名の場合、状況により中断する

⑥ 上記に関わらず山小屋としてのガイドラインを定めている場合は、それを優先、尊重する。事前に情報収集のうえ、必要なことを受講者に周知する。

※ （例）北横岳ヒュッテ

「宿泊時に新型コロナウイルスに感染していた場合は、消毒費用を負担していただくことがあります」「体調不良者の介護は同行者に行っていただきます」

3) コロナ対応用品の事前準備

<用品類の用意>

- ①非接触体温計
- ②体温計
- ③パルスオキシメーター
- ④アルコール（スプレー型）
- ⑤除菌シート

<講習管理・チェックシート>

- ①参加者名簿
- ②事前申告内容
- ③検温記録表
- ④申告事項等の記録

<参考：各山小屋の感染症対策>

長野県からの「登山者へのお願い」と「山小屋の取り組み」

※ 詳細は「山小屋における新型コロナウイルス感染症対応ガイドライン（第1版）」（北アルプス山小屋協会等 2020 年 6 月 15 日）参照

登山者へのお願い

- 体調に不安がある場合は絶対入山しない
- 山小屋・テント場の営業確認、事前予約の徹底
- 十分に難易度を落とした山選び
- 混雑を回避する登山計画による行動
- 感染予防グッズ（消毒液、体温計、マスクなど）を携行、ゴミは持ち帰る

山小屋の取り組み

- 事前予約を原則とする
- スタッフのマスク着用、手指消毒の徹底
- 施設内の消毒、換気の徹底
- 施設内での宿泊者同士の距離の確保
- 宿泊者の住所など正確な情報の把握

縞枯山荘

営業再開にあたって（令和2年6月1日～）

- * 当面の間、個室対応で宿泊の受け入れをさせていただきます。
（完全予約制、個室使用料はかかりません）
- * お部屋は4室（4組限定）です。尚、1組10～20名程度でのご予約の場合は全室貸し切りとさせていただきます。
- * 寝具は従来通り、毎日使用済みの枕カバー、シーツを交換してホームクリーニング済みの物を使用させていただきます。
更に感染対策の工夫が必要な方は、個人的にご用意（持ち込み）いただけると大変ありがたいです。
- * 以前にご宿泊頂いた事がある方には、お部屋の状況や食事等当山荘の環境をお分かりいただけたと思いますが、初めての方はご不明な点等、詳細についてお電話でお問い合わせお願いいたします。
- * 6月1日～7月中旬までは、宿泊のご予約を素泊まりに限り受け入れさせていただきます。
（食事付きのご予約は7月中旬以降となります。）

北横岳ヒュッテ

6月19日から7月31日までの営業案内

（営業内容は変更となる場合があります。また8月1日以降の営業形態については7月中旬頃にご案内します）

宿泊について

- ・ 宿泊は完全予約制の素泊りに限らせていただきます。食事や喫茶の提供は一切行えません。
- ・ 当ヒュッテの宿泊は健康であり、且つ入山初日の方に限らせていただきます。
- ・ 体調不良者の介護は同行者に行っていただきます。
- ・ 単独での宿泊は不可。
- ・ 消毒液や使い捨てシーツ等の感染対策費用として、700円を宿泊料金に上乗せさせていただきます。これにより素泊り料金は税込み6000円となります。
- ・ 宿泊定員を10名程度に制限し、1日最大3組までの個室対応といたします。1部屋を3名以上で使用する場合は個室料金は不要ですが、1部屋を2名で使用する場合は大変申し訳ありませんが個室料3000円（1人当たり1500円増し）が別途必要となります。
- ・ 使い捨てシーツを用意し、寝具は使用後に除菌をしますが完全殺菌はできません。
- ・ 可能であれば寝袋をご持参ください。当ヒュッテの寝具を一切使われない場合は宿泊料金を500円引かせていただきます。
- ・ 枕はビニール袋入れたものを使用させていただきますが、タオル等を持参していただき枕に巻かれた方が快適です。

- ・体調不良者の状態によっては屋外に張ったテントへ隔離することもあります。
- ・マスクはご持参ください。飲食時以外は可能な限りマスクを着用し飛沫感染を防いでいただきます。
- ・手洗い用の水や消毒液は用意してあります。接触感染を防ぐため手指の消毒・洗浄を積極的に行っていただきます。
- ・山小屋内での自炊は可能ですが、匂いのきついものや煙の出る調理は屋外で行っていただきます。またガスバーナー以外は山小屋内での使用を不可とします。
- ・長時間の飲食と酒量は控えめをお願いします。
- ・宿泊予定日2週間前からの体調管理をお願いします。
- ・ご高齢の方や新型コロナウイルスに感染して重症化する持病を持たれる方のご予約は、熟慮の上でお願いします。
- ・宿泊時に新型コロナウイルスに感染していた場合は、消毒費用を負担していただくことがあります。

山小屋に宿泊する登山は歩行時間よりも山小屋滞在時間の方が長くなります。感染対策をして宿泊者を受け入れますが、必ずしも安全を保障できるものではありません。感染防止は宿泊者の入山2週間前から、そして登山中、山小屋滞在中の行動が重要となることをご理解の上、ご宿泊いただければ幸いです。

黒百合ヒュッテからのお願い

いつも黒百合ヒュッテをご利用いただきまして、ありがとうございます。黒百合ヒュッテは2020年6月1日（月）より営業を再開いたしました。

長野県では、登山中の新型コロナウイルス感染を防ぐために登山者へのお願いと山小屋への取り組みを発表しています。

黒百合ヒュッテも、この発表に沿って営業をいたします。皆様のご協力とご理解をよろしく願いいたします。

黒百合ヒュッテからのご協力をお願い

発熱、倦怠感、のどの痛み等少しでも体調に不安がある場合は、無理をせず登山の計画を中止してください。

小屋内では、必ずマスクの着用、手指の消毒をお願いいたします。（各自ご持参ください。）

共有の寝具を使用することに不安のある方は、シュラフやシーツ等をご持参ください。

ご宿泊の場合は、必ずご予約をお願いいたします。ご予約人数によっては、お断りさせていただくこともあります。

当面の間、予約なしのお客様は怪我・病気・疲労困憊がなければお帰りいただきます。必ず予約をお願いいたします。

ご予約の際、家族・同居以外の同行者の方は、氏名・住所・電話番号を必ずご連絡ください。

他のお客様との間隔確保をお願いいたします。軽食は混むようであれば外でお待ちいただくか、外で召し上がっていただきます。

営業を再開するにあたり当小屋では、衛生面（アルコール消毒等）や従業員の体調管理など感染予

防に取り組んでおります。

お客様と従業員の安全を確保するためご理解ご協力をお願いいたします。

お客様にお声がけさせていただくこともあります。ご了承くださいませ。よろしくお願いいたします。

マナスル山荘本館

マナスル山荘本館がご提案する 「新しい入笠山の生活様式」

「新しい生活様式」とは、新型コロナウイルス感染症専門家会議からの提言を踏まえて厚生労働省が公表した、感染予防に留意した日常生活の指針です。

Outside 野外では

山荘への往復

- ・最近2週間の間に、自分や同居家族に発熱などの風邪症状があった場合は、山荘の利用や登山をお控えください。
- ・混雑した場所での集飲はお避け下さい。
- ・ご家族以外の乗り合いは極力避ける形での自家用車の利用を推奨します。
- ・公共機関の利用やご家族以外での乗り合いの際には、
①マスクの装着 ②積極的な換気 ③可能な範囲で対人距離をあげる
といった対応に努めてください。

散歩やトレッキング

- ・ご家族以外での装備/衣類の貸し借りは極力お避け下さい。
- ・飲料の回し飲みはせず、食品は各自のものを摂るようにしましょう。
- ・平時以上に怪我の予防や体調管理にご留意ください。
- ・対人距離に留意し、適度な距離を保って登山をお楽しみください。
- ・他の方の近くで大きな声で会話したり、叫んだりすることはお控え下さい。
すれ違い時の挨拶についても同様の配慮をお願いします。

Inside 館内では

館内一般

- ・こんな時には手を洗いましょう。
①入館前
②ドアや取っ手など、多数の方が触れる部分に触った後
- ・窓口対応、食事などの際には対人距離にご留意ください。
- ・日中客室に滞在される際には、極力換気に努めてください。
- ・家族以外と空間を共有する際にはマスクをご使用ください。また、マスク以外にも咳エチケットにご留意ください。
- ・館内各所をスタッフが適宜消毒することがあります。またお客様にも手指消毒をお願いすることがあります。

食事について

- ・手を洗ってからお集まりください。
- ・スタッフが席を調整させていただきますので、少しお待ちいただくことがあります。なお、ご家族以外は横並びでの着席となります。
- ・談話室はご家族での利用のみとさせていただきます。
- ・宿泊の方は部屋でのランチも可能です。



国内の感染状況や行政の対応を踏まえ、上記内容を適宜変更させていただくことがあります。ご了承ください。